



ひかこ 動詞の非過去形

この課では「食べる」「歌う」「行く」などの非過去(現在や未来)を表す動詞の形(非過去形)を学びます。



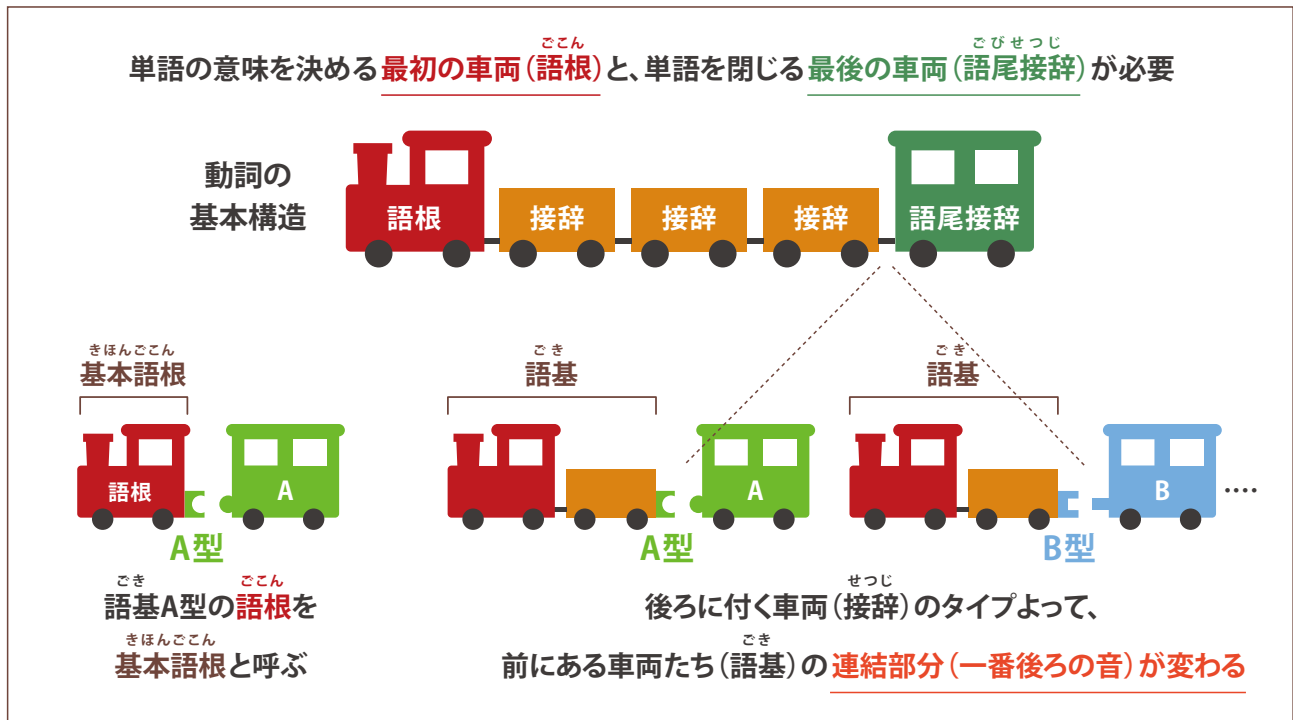
ポイント

1. 動詞の非過去形は、動詞の語基(B型)に、非過去の接辞 -yu¹ または -i を付ける。
2. 非過去接辞の形は、m か b で終わる語基に対しては -i、それ以外に対しては -yu である。

1 動詞の基本構造 (3-5「動詞の基本構造」参照)

動詞を列車にして説明します。動詞は、単語の意味を決める機関車(語根)に、様々な意味を持つ、付属の車両(接辞)がついて作られます。列車が走るためには、最初の機関車(語根)と、単語を閉じられる、最後の車両(語尾接辞)が必要です。

ある車両(接辞)の前にある車両全体を、その接辞に対する「語基」と呼びます²。後ろに付く車両(接辞)のタイプによって、前にある車両たち(語基)の連結部分(一番後ろの音)が変わります。このように、変化する語基のタイプには、A型(基本形)、B型、C型の3種類があります。語基A型の語根を「基本語根」と呼びます。



¹ - は接辞のマークです。

² 語根に直接、語尾接辞が接続する場合には、語基=語根になります。2以降の説明は、すべて語基=語根ですので、語基と語根を読みかえても大丈夫です。

2 非過去形

非過去形の接辞は、語基(B型)に接続します。

非過去接辞には、**-yu** と **-i** の2つの形があり、**m** または **b** で終わる語基(語基のタイプ⑦⑧)に対しては **-i**、それ以外の音で終わる語基に対しては **-yu** という形になります。

(注: 正名方言など、最西部の集落ではかなり活用が異なるようです。詳細が分かり次第教材に反映します。)

語基(B型)については、西部方言と東部方言で違うことが分かっているので、ここでは西部方言は代表として上平川方言、東部方言は国頭方言を例にして説明します。

2-1 上平川方言(西部方言)

上平川方言の語基B型は表の通りです。例えば「書く」は語基B型(**hak**³)に非過去接辞 **-yu** と直説接辞 **-N** が接続して **hak-yu-N** 「ハキユン:書く」となります。「死ぬ」は語基B型(**sin**)に非過去接辞 **-yu** と直説接辞 **-N** が接続して **sin-yu-N** 「シニユン:死ぬ」となります。語基が **m** で終わる「食べる」は、語基B型(**kam**)に非過去接辞 **-i** と直説接辞 **-N** が接続して **kam-i-N** 「カミン:食べる」となります。

表1. 語基の変化(上平川方言)

語基のタイプ	① 母音 終わり	② s 終わり	③ k 終わり	④ t 終わり	⑤ g 終わり	⑥ n 終わり	⑦ m 終わり	⑧ b 終わり
例	abi 「呼ぶ」	nas 「産む」	hak 「書く」	mat 「待つ」	uig 「泳ぐ」	sin 「死ぬ」	kam 「食べる」	asjib 「遊ぶ」
語基 A (基本形)	母音	s	k	t	g	ny	m	b
語基 B	母音	s	k	t	g	n	m	b
非過去接辞	-yu						-i	
語基 C	母音 t	ch	ch	ch	j	j	d	d

³ 語根だけの形を、ななめ文字で表します。語根だけでは単語は成り立ちません。

くんじゃいむに 2-2 国頭方言(東部方言)

くんじゃいむに こき 国頭方言の語基B型は表の通りです。例えば「書く」は語基B型(hac)に非過去接辞-yuと直説接辞-Nが接続して hac-yu-N「ハチュン:書く」⁴となります。「死ぬ」は語基B型(sin)に非過去接辞-yuと直説接辞-Nが接続して sin-yu-N「シニユン:死ぬ」となります。

こき くんじゃいむに
表2. 語基の変化(国頭方言)

こき 語基のタイプ	① 母音 終わ	② s 終わ	③ k 終わ	④ t 終わ	⑤ g 終わ	⑥ n 終わ	⑦ m 終わ	⑧ b 終わ
例	abi 「呼ぶ」	nas 「産む」	hak 「書く」	mat 「待つ」	uig 「泳ぐ」	sin 「死ぬ」	kam 「食べる」	asjib 「遊ぶ」
こき 語基 A (基本形)	母音	s	k	t	g	n	m	b
こき 語基 B	母音	s	c	c	z	n	m	b
ひかこせつじ 非過去接辞	-yu						-i	
こき 語基 C	母音 t	ch	ch	ch	j	j	d	d

2 発音してみよう

ひかこ 非過去形は、動詞の基本的な形ですので、色々な動詞を実際に発音してみましょう。

ひょーむに くんじゃいむに
2段ある場合、上の段が上平川方言(西部方言)、下の段が国頭方言(東部方言)を表しています。

abi -yu -N 呼ぶ - 非過去 - 直説 「呼ぶ」	nas -yu -N 産む - 非過去 - 直説 「産む」	sin -yu -N 死ぬ - 非過去 - 直説 「死ぬ」	hak hac -yu -N 書く - 非過去 - 直説 「書く」
mat mac -yu -N 待つ - 非過去 - 直説 「待つ」	uig uiz -yu -N 泳ぐ - 非過去 - 直説 「泳ぐ」	kam -i -N 食べる - 非過去 - 直説 「食べる」	asib -i -N 遊ぶ - 非過去 - 直説 「遊ぶ」

4 cyu と chu は「チュ」と読んでください。

練習問題

前の説明を参考に、次の動詞の非過去形ひかこを予想して書いてみましょう。

(1) *nibu* 「ねむる」 → () 「ねむる」

(2) *furus* 「殺す」 → () 「殺す」

(3) *ak* 「歩く」 → () 「歩く」

(4) *tat* 「立つ」 → () 「立つ」

(5) *fuug* 「(船を)こぐ」 → () 「(船を)こぐ」

(6) *num* 「飲む」 → () 「飲む」

(7) *tub* 「飛ぶ」 → () 「飛ぶ」
